



消防団員として 決意を新たに

川俣町消防団出初式を挙行

1月8日、川俣町消防団出初式が川俣小学校グラウンドにおいて行われました。当日は約300名の団員が式に参加し、地域は自分たちの手で守るという消防精神を共有し、町の安全を守る決意を新たにしました。昨年、川俣町では火災が多発しただけでなく、火災により尊い命が奪われました。火災そのものを無くすのは消防団員ではなく、町民一人ひとりの意識で



す。大切な命を守るため、常日頃から火の元には十分注意しながら生活してください。

△式の中で、第3分団が無火災表彰を受けました。

▽みんな元気に一年間過ごせますように！



だんごをさして願います

健康を祈願しながら「だんごさし」

1月14日、小正月を前に、おじまふるさと交流館でだんごさしが行われました。だんごさしはミズキに色鮮やかなだんごをさして、その年の豊作や家内安全、無病息災などを祈る行事です。この日は、子どもたちが家族の健康を願いながらミズキに色鮮やかなだんごやお菓子などを飾りつけました。今年もみんなが健康に、そして、笑顔で過ごせる一年になるといいですね。

▽糸がコースターになる魔法、素敵だね！



親子でコースター作り

富田幼稚園親子織物体験教室

1月13日、からりこ館において、富田幼稚園の年長さんが親子で織物体験を行いました。織機を使ったコースター作りで川俣町の伝統に触れた子どもたちは、「楽しかった」「コースターはママと使いたい」など、楽しく郷土の歴史を学んだようです。写真の菅野木葉ちゃん^{このは}は、織機が気に入って「次のクリスマス、サンタさんにこの織機をもらうんだ」と言っていたそうです。

どんな鬼退治？ もうすぐ節分

すみよし保育園でお面づくり

2月3日の節分を前に、すみよし保育園では鬼のお面づくりが行われました。子どもたちが一生懸命、ちょきちょきべたべたと作ったお面は、それぞれ個性豊かな仕上がりで可愛らしいですね。節分の日には、みんなで、寝坊鬼や怒りんぼ鬼、泣き虫鬼などを退治するそうです。みんな、頑張って心の鬼を退治できたら、パパやママにいっぱい褒めてもらってね。



自分で作った世界で一つだけの鬼のお面です♪



▽未来のエジソンが川小から誕生するかも！?



発 明 く ふ う で 大 活 躍

川 俣 小 学 校 に 団 体 賞 と 個 人 賞

第62回福島県発明展において、川俣小学校6年の斎藤有藍さんが発明した「一気ハンガー」が一般社団法人福島県発明協会会長賞を受賞しました。また、多くの発明品を出品した川俣小学校には、発明奨励賞とヤングイノベーター賞が贈られました。これからも「こうなればいいな」という気持ちを大切に自由な発想でカタチにしていってくださいね。

▽エマ先生、また川俣町の良いところを教えてください！



国 際 理 解 講 座 を 開 催

川 俣 町 国 際 交 流 協 会 が 主 催

国際理解講座「日本の教育制度について学んだこと」が、12月10日に町保健センターで開催されました。外国語指導助手のエマ先生を講師に迎え、日本の教育制度について学んだことや、日本とイギリスの教育制度、文化の違いなどを学びました。川俣町で2年間過ごしたエマ先生の体験談は、私たちが普段気付かない日本の良いところを再確認するきっかけにもなりました。